

自然観察NOW

野幌森林公園自然情報

2007.5.13 No.2

北海道ボランティア・レンジャー協議会

3にこだわる植物

—エンレイソウの仲間—

公園内の園路にエンレイソウ、ミヤマエンレイソウ、また、じっくり探すとオオバナノエンレイソウを観察することができます。これらの3種は、ユリ科エンレイソウ属 (Trillium-30種) で、3を基数としたユリの意味があります。その根拠は、3枚の葉、3枚の萼片、3枚の花弁、子房の先端が3裂、雄しべの薬は3の倍数といった具合です。

和名「延齡草」は芽吹きから花が咲くまで15年前後かかることから「長生きしなければ花にまみえることなし」からきたとの説があります。また、イモのような根の年輪を数えれば、何年生きたかを識別できるといいます。

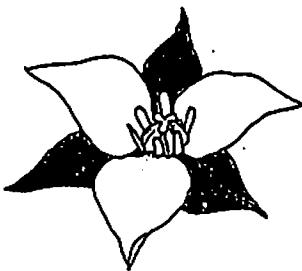
エンレイソウ属は世界に40数種が知られていて、分布は北半球のみで、それも東アジアと北アメリカに限られていて、北アメリカには30数種のエンレイソウ属が分布しているといいます。日本には基本的に5種が分布しているといいますが、種間雑種ができやすく、ヒダカエンレイソウはミヤマエンレイソウとエンレイソウ、トカチエンレイソウはオオバナノエンレイソウとエンレイソウ、シラオイエンレイソウはミヤマエンレイソウとオオバナノエンレイソウの雑種という具合です。

エンレイソウの仲間の種子にはゼリー状のエライオソームとよばれる付属体がついていて、それには甘味があり、アリがそれを目当てに種子を運び、種子の散布をしてくれます。

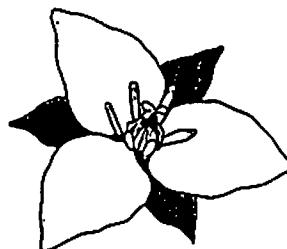
エンレイソウ



ミヤマエンレイソウ



オオバナノエンレイソウ



保安林とは

野幌森林公園内の国有林は、ほぼ全域が「保安林」になっています。保安林とは森林の持つ公益的機能を十分に發揮させる必要がある森林をいいます。この保安林の種類は17種ありますが、公園内の国有林は「水源かん養保安林」です。水源かん養とは、川の水量調節、用水の確保、洪水の防止を目的としています。公園内の道有林については、水源かん養保安林、土砂流失防備保安林、防風保安林、保健保全保安林に指定されています。このような役割を担う公園内の保安林を私たちも十分理解していきましょう。

自然観察Q & A

Q 樹木の芽吹きの色の迷いが生じるのはどうしてですか。

A みずみずしいグリーン、黄色、オレンジ、赤、紫など、芽吹きの色はさまざまです。葉の色は葉に含まれる色素や葉の表面を覆うワックスによるものです。葉に含まれる色素はクロロフィル、黄色やオレンジ色のカロチノイド、赤や紫のアントシアニンなどですが、成長した葉には多量に蓄積したクロロフィルのためカロチノイドやアントシアニンの色が目立ちません。けれども芽吹きではクロロフィルの蓄積が少ないため、樹種によっては肉眼でもカロチノイドやアントシアニンの色が見えてしましますので、色々な色が出現します。

芽吹きの色のちがいには、もう一つ理由があります。芽吹きでは葉緑体が十分に発達していませんし、含水率が高く葉の強度も弱く、強い光や気温・乾燥などのストレスを受けやすい状態にあります。このため、芽吹きの色を決定するカロチノイド、アントシアニン、さらには表面を覆うワックスがストレスに対する防御として働いていると言われています。

Q ニリンソウの花びらに見える部分は、花弁ではなく萼片のことですが、ほんとうですか。

A ほんとうです。ニリンソウの白い花は花びらではなく、萼（がく）が花びら状になったものです。このように萼だけで花びら（花弁）がない花を「單花被花」といいます。ニリンソウはキンポウゲ科ですが、この科の花には、萼だけの花がけっこうあります。イチゲの仲間のキクザキイチゲ、アズマイチゲ、ヒメイチゲ等もそうです。秋に咲くミズヒキ、イヌタデの花も單花被花です。

ニリンソウの属名はアネモネ属です。アネモネとはギリシャ語起源の「風の小娘」との意味がありますが、春のそよ風に揺れている様はまさにピッタリの感があります。

Q この時期、野鳥観察でのおすすめの鳥は？

A 好みもありますが、さえずりと姿（体の色）では、オオルリとキビタキがおすすめです。

〔オオルリ〕

雄の鮮かな瑠璃色（青色）とコルリとの区別から名がつけられました。オオルリを見つけるには沢沿いの高い木の頂きに注目しましょう。

〔キビタキ〕

黒と黄色の目立つ配色と喉元のオレンジ色の美しい鳥です。学名に自己陶酔（ナルシッソス）に因る名がついています。さえずりと姿は新緑の森にぴったりの鳥です。

5.6月の観察会は？

◆恵庭公園観察会 5月20日（日） 10:00~12:00 恵庭公園駐車場集合

大きな花をつけるサクラスマレに出会うことができます。

◆三角山登山観察会 5月27日（日） 10:00~14:00 緑花会登山口集合

シラネアオイに出会えます。三角山から大倉山へは展望のよい尾根道を歩きます。

◆森の新緑観察会 6月3日（日） 10:00~12:30 大沢口ふれあい交流館集合

さまざまな花に出会える時期です。ゆっくりと楽しみながら園路を歩きましょう。

◆北広島レクの森観察会 6月17日（日） 10:00~12:30 レクの森入り口集合

フタリシズカの花が待っていますし、樹木の花も見ることができます。